

事業名称	非薬物療法を活かした「ストップ・ザ軽度認知障害」プロジェクト																																																																																																									
団体名・代表者	認知症予防教室一輪会・田中孝史																																																																																																									
協働の相手方	地域包括支援課																																																																																																									
目的	地域の小規模公民館や集会所に少しでも多くの地域高齢者に集まって頂き、出会いの場づくりと、社会参加に導き軽度認知障害（MCI）を予防するプログラムとして、楽しく遊びの要素を取り入れた学習療法・音楽療法（よみ・かき・ソロバン・音楽）により、認知機能を新たに刺激を与え、発症を少しでも遅らせようとするを目的とする。名付けて「令和の寺子屋」																																																																																																									
内容	用意した小学低学年に対応したレベルの問題（難題だと取組に問題が生じるため）を5～7問提供の上、回答して頂こうとしました。音楽に関しては歌集（童謡・唱歌と昭和を思い出す歌謡曲）を参加者に配布の上、キーボードによる生演奏に楽しい時間を共有して頂こうとしました。今回も、音楽のコーナーを設けたのは、認知症予防、軽度認知障害予防には欠かせない重要で最適だとの考えからです。																																																																																																									
事業経過	<table border="0"> <tr> <td>9月23日</td> <td>庄公民館</td> <td>男性：9人</td> <td>女性：32人</td> <td>あん：2人</td> <td>包括：2人</td> <td>補助：1人</td> </tr> <tr> <td>10月28日</td> <td>山吹集会所</td> <td>男性：4人</td> <td>女性：17人</td> <td>包括：1人</td> <td>補助：1人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11月16日</td> <td>大谷公会堂</td> <td>男性：4人</td> <td>女性：13人</td> <td>包括：1人</td> <td>補助：2人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11月24日</td> <td>和久公民館</td> <td>男性：4人</td> <td>女性：14人</td> <td>包括：1人</td> <td>補助：1人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11月25日</td> <td>山戸公民館</td> <td>男性：2人</td> <td>女性：17人</td> <td>包括：1人</td> <td>補助：1人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11月26日</td> <td>勝山自治会館</td> <td>男性：5人</td> <td>女性：16人</td> <td>包括：1人</td> <td>補助：2人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11月30日</td> <td>国分寺集会所</td> <td>男性：2人</td> <td>女性：19人</td> <td>民生：1人</td> <td>包括：2人</td> <td>補助：2人</td> </tr> <tr> <td>12月10日</td> <td>大塩第二区公民館</td> <td>女性：12人</td> <td>あん：1人</td> <td>包括：2人</td> <td>補助：2人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>12月15日</td> <td>新在家集会所</td> <td>男性：1人</td> <td>女性：21人</td> <td>民生：1人</td> <td>包括：1人</td> <td>補助：2人</td> </tr> <tr> <td>12月16日</td> <td>深志野公民館</td> <td>男性：3人</td> <td>女性：22人</td> <td>民生：2人</td> <td>包括：1人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1月9日</td> <td>御着公民館</td> <td>男性：1人</td> <td>女性：26人</td> <td>民生：1人</td> <td>補助：1人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2月1日</td> <td>南山集会所</td> <td>男性：2人</td> <td>女性：10人</td> <td>民生：1人</td> <td>補助：3人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2月20日</td> <td>小室集会所</td> <td>女性：17人</td> <td>民生：2人</td> <td>補助：2人</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2月26日</td> <td>白鳥公民館</td> <td>男性：4人</td> <td>女性：6人</td> <td>民生：1人</td> <td>補助：2人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3月3日</td> <td>別所公民館</td> <td>男性：4人</td> <td>女性：13人</td> <td>民生：3人</td> <td>補助：1人</td> <td></td> </tr> </table> <p>※民生：民生児童委員 包括：包括支援センター職員 あん：安心サポーター 補助：一輪会会員</p> <p>活動内容 各会場ともに、配布資料（読み・書き・計算）による学習療法 配布資料（歌集）と、キーボード生演奏による音楽療法</p>	9月23日	庄公民館	男性：9人	女性：32人	あん：2人	包括：2人	補助：1人	10月28日	山吹集会所	男性：4人	女性：17人	包括：1人	補助：1人		11月16日	大谷公会堂	男性：4人	女性：13人	包括：1人	補助：2人		11月24日	和久公民館	男性：4人	女性：14人	包括：1人	補助：1人		11月25日	山戸公民館	男性：2人	女性：17人	包括：1人	補助：1人		11月26日	勝山自治会館	男性：5人	女性：16人	包括：1人	補助：2人		11月30日	国分寺集会所	男性：2人	女性：19人	民生：1人	包括：2人	補助：2人	12月10日	大塩第二区公民館	女性：12人	あん：1人	包括：2人	補助：2人		12月15日	新在家集会所	男性：1人	女性：21人	民生：1人	包括：1人	補助：2人	12月16日	深志野公民館	男性：3人	女性：22人	民生：2人	包括：1人		1月9日	御着公民館	男性：1人	女性：26人	民生：1人	補助：1人		2月1日	南山集会所	男性：2人	女性：10人	民生：1人	補助：3人		2月20日	小室集会所	女性：17人	民生：2人	補助：2人			2月26日	白鳥公民館	男性：4人	女性：6人	民生：1人	補助：2人		3月3日	別所公民館	男性：4人	女性：13人	民生：3人	補助：1人	
9月23日	庄公民館	男性：9人	女性：32人	あん：2人	包括：2人	補助：1人																																																																																																				
10月28日	山吹集会所	男性：4人	女性：17人	包括：1人	補助：1人																																																																																																					
11月16日	大谷公会堂	男性：4人	女性：13人	包括：1人	補助：2人																																																																																																					
11月24日	和久公民館	男性：4人	女性：14人	包括：1人	補助：1人																																																																																																					
11月25日	山戸公民館	男性：2人	女性：17人	包括：1人	補助：1人																																																																																																					
11月26日	勝山自治会館	男性：5人	女性：16人	包括：1人	補助：2人																																																																																																					
11月30日	国分寺集会所	男性：2人	女性：19人	民生：1人	包括：2人	補助：2人																																																																																																				
12月10日	大塩第二区公民館	女性：12人	あん：1人	包括：2人	補助：2人																																																																																																					
12月15日	新在家集会所	男性：1人	女性：21人	民生：1人	包括：1人	補助：2人																																																																																																				
12月16日	深志野公民館	男性：3人	女性：22人	民生：2人	包括：1人																																																																																																					
1月9日	御着公民館	男性：1人	女性：26人	民生：1人	補助：1人																																																																																																					
2月1日	南山集会所	男性：2人	女性：10人	民生：1人	補助：3人																																																																																																					
2月20日	小室集会所	女性：17人	民生：2人	補助：2人																																																																																																						
2月26日	白鳥公民館	男性：4人	女性：6人	民生：1人	補助：2人																																																																																																					
3月3日	別所公民館	男性：4人	女性：13人	民生：3人	補助：1人																																																																																																					
事業の効果	<p>本事業のプログラムは、非薬物療法として注目されている「学習療法と音楽療法」を、令和の寺子屋スタイルに企画。これを理解・実践・消化して頂く結果として、医療専門分野ではなく民間ボランティアのチカラで予防のための健康的行動として、積極的な社会参加の誘導につながり、地域住民のお互いの見守り効果も生まれ、我々の目指した「ストップ・ザ軽度認知障害」プロジェクトの意味するところは大きかった。</p> <p>今回の内容が知られ、来年度に3～5回シリーズでの「回想法スクール」の開講依頼が届いていて、大変うれしく活動の励みとなっています。</p>																																																																																																									
今後の展望	超高齢社会と独居高齢者の増加が予想される近い将来にあって、決して避けて通れない社会問題となっている認知症ですが、軽度認知障害を意識した生活から、認知症の早期発見、早期治療のキッカケづくりとなる活動を続けていきたいです。																																																																																																									

**【実施団体の事業総括・感想等】**

年齢にかかわらず、認知症問題を他人事と考えず、それでも「私に限っては大丈夫。しかし将来が不安だ」。物忘れに関しては、圧倒的に「時々物忘れすることがある」。これらから、加齢から来る「物忘れ」より軽度認知障害（MCI）の入り口を意識する行動を日常生活で積極的に取り組んでほしい。アンケート最後の項目で「軽度認知障害（MCI）を機会があれば学びたい」との回答が、総数から 74.3%の高い数字から、これをキッカケにして、今後各地で認知症予防軽度認知障害予防をプログラム化した活動をやっていきたいです。

現に、市内外からは3～4回のスクールとして、3件の要望が届いています。

**【協働の相手となった所管課の感想等】** ※実施団体は記入しないでください

コロナ禍の活動を休止するグループも多い中で取り組んでいただいた。認知症予防（発症を遅らせる・進行を遅らせる）として社会参加が有効とされており、軽度認知障害の早期発見・早期治療への取組に加え、社会参加の誘導や地域住民のお互いの見守り行動が更に広がっていくことを期待したい。